

〔 例題 1 〕 日本の内閣に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 内閣は内閣総理大臣と国务大臣から構成される。内閣総理大臣は国务大臣を任命するが、罷免することはできない。
2. 内閣は、国会が制定した法律を執行するなどの行政権を行使する。行政権の行使に当たって、内閣は国会に対して責任を負わない。
3. 内閣は、法律案の作成や政令の制定をすることができるが、予算の作成をすることはできない。
4. 内閣は国政調査権を持ち、国会や裁判所に対し、国政に関する調査を行うことができる。
5. 内閣は、衆議院が内閣不信任決議案を可決した場合、衆議院を解散するか総辞職をするかのいずれかを選択しなければならない。

正答：5

〔 例題 2 〕 次のうち、四字熟語の意味が妥当なのはどれか。

1. 画竜点睛：絵画などを描くとき、最後に付け足した余計なもの
2. 呉越同舟：仲の悪い者同士が同じ場所に居合わせること
3. 五里霧中：身近なことは、かえって気付きにくいこと
4. 四面楚歌：周囲を味方や賛同者に守られて安泰となっている状態
5. 竜頭蛇尾：最初は勢いがなかったが、徐々に勢いがついていくこと

正答：2

〔 例題 3 〕 A～Gの7人が公園のジョギングコースで競走をした。7人が同時にスタートし、結果について次のことが分かっているとき、確実に言えるのはどれか。

- ・ Aは、Bよりも11秒早くゴールし、Cよりも22秒遅くゴールした。
- ・ Dは、Aと10秒差でゴールした。
- ・ Eは、Bと16秒差でゴールし、Dよりも5秒遅くゴールした。
- ・ Fは、Aと3秒差でゴールし、Gよりも20秒遅くゴールした。

1. Aは6位であった。
2. Cは2位であった。
3. Dは3位であった。
4. EはBよりも後にゴールした。
5. FはAよりも後にゴールした。

正答：3